



学校名	福岡県立伝習館高等学校
タイトル	キーワードは有明海再生とニホンウナギ！正課授業で行う森里海を繋ぐ海洋教育
コメント	全日制進学校の生物基礎正課授業を中心に行う海洋教育で生徒の意識を変えることができるか検証することを目的としています。有明海湾奥部に位置する柳川市，大牟田市，大川市で育った生徒たちでさえも海洋汚染などの海洋環境の悪化とともに海で遊んだという経験を持つ生徒はほとんどいません。また，豊穰の海といわれた有明海の多様な漁獲も減少の一途をたどっていることすら知りません。生徒は有明海の海産物を使った有明漬けなどの特産品を知っていますが，そこで使われているタイラギが韓国産であることも知りません。将来を担う次世代の若者が有明海を忘れ去らないためにも有明海の環境を中心に据えた海洋教育は重要であると考えています。前時に水の循環を理解した生徒に地域の問題である有明海の環境を説明し，有明海を守るために，自分たちに何ができるのか考える授業を1年生5クラスで200人全員に対して行いました。ニホンウナギは次の生物多様性授業で行います。